

運営推進会議 議事録

事業所名	小規模多機能 しゃくじいの庭
所在地	練馬区 上石神井 2-20-13
開催日時	令和6年11月16日(土) (令和6年度第4回)
開催場所	しゃくじいの庭 多目的室
出席者内訳 (有効回答数内訳)	利用者 0名、利用者家族 1名、民生委員 0名、 地域代表 1名、知見者 2名、地域包括支援センター 0 名、介護保険課 1名、その他 職員 2名
主な議題	第一部「フリーディスカッション」 ※統一テーマ 第二部「しゃくじいの庭」の運営状況について ※事業所別 ・参加者との質疑応答・意見交換 ・その他 事務連絡 等
活動報告	第一部では、練馬区の地域福祉計画(特に重層的支援体制)に ついて話題提供した上で、自由な質疑応答、意見交換を行った。 ・小規模の利用状況について:登録者数は前回から若干増え17 名。内訳としては、新規登録者が増える一方で、1名の方が空 室になった当所のGHに入られ、1名の方が施設に移られるなど の変化あった。 ・職員の入退職について:入退職はないが、結婚により姓が替 わった職員1名あり。 ・ヒヤリハット/事故等について:転倒を未然に防いだ事案が2 件。送迎車の縁石接触が1件。利用者と接触ない事務職員がノ ロ感染(所内拡大なし)。 ・地域活動等について:5月から運営推進会議の日を「カレー の日」として地域住民の相談日として再開。8月から介護学べ るサロンを計2回実施(残り4回予定)。「ほっとかみしゃく」 にも参加中。 ※活動だけでなく、日常の様子もインスタグラムで情報発信し ており、反響増えている。
出席者からの評価	・ワンストップで行政に相談できるのは助かる。使う側に知識 がないため、提供側とのギャップが生まれる。提供側の伝える 工夫が必要である。 ・行政でパンフレットをもらってもサービスを決めるのが難し かった。包括など、窓口担当者の知識やスキルも重要だと思っ た。

	<ul style="list-style-type: none"> ・自分は突然片麻痺になったが、当事者自身による支援策の情報収集は大変だ。 ・役所は公平公正であることを求められるため、細かい個別のニーズに対応しにくい性質がある。このように現場レベルで生のニーズを聞いて、施策に取り入れていくことが重要だと実感した。 ・初めて参加したが、ご家族とのコミュニケーションが素晴らしい。また機会があれば是非参加したい。
要望、意見及び助言	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職をやっていたころにはこうした計画に触れる機会がなかった。地域密着型サービスの運営推進会議のような仕組みをもっと広めるべきだ。カレーの日のような地域に開く機会も活用して、地域の人が孤立していないと確認できるとよい。
その他	
次回の開催予定	<p>日時: 令和7年1月18日 土曜日 14:00~15:30</p> <p>場所: しゃくじいの庭 多目的室</p>